
沼津情報・ビジネス専門学校のプロモポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

本校を卒業する人材は、学則にある「学校教育法に基づき、工業における専門教育による人間性豊かで創造性に富んだ技術者の育成と、商業実務、衛生、教育・社会福祉における実務教育による知性高く教養深い有能な職業人や教育者の育成を通して、地域社会の発展に寄与することを目的とする。」ことが教育目標であり、学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門分野についての基本的な技術・知識を習得し、社会のその分野の中で活用することができる。
- 情報処理、キャリア教育等社会人として必要な基本的なスキルを身につけている。
- 様々な立場の人々と協働して、問題を発見し解決にあたることができる。

国際ビジネス科のプロモポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

経済のグローバル化が進むにつれて、日本企業が事業展開を図るうえで海外との様々な結びつきが強くなっている。現代日本社会では、すべての分野でビジネスが国際化しており、競争も激化している。そこで、この国際社会で活躍できるビジネスパーソンの育成を目標とし、日本語や英語はもとより、パソコン知識、ビジネスマナーの習得を目指す。また、サービス業分野や製造業分野でも活躍できるよう、ホテル概論、ホテル実務、CADなどの知識やスキルを身につけ、幅広い職種に対応できる人材として活躍するための基礎習得を卒業の条件としている。

- 多様な資格取得
日本語能力試験や英語検定などの言語系資格だけでなく、ビジネスマナーなどの資格を取得し、知識を業務に活かすことができる。
 - ビジネスマナー
会社組織・対人関係・接遇マナー・事務処理の知識を学び、ホテルでのインターンシップなどの実践の場を通して技能を活かすことができる。
 - CAD や観光分野の技術及び知識
2次元CADシステム及び3次元CADシステムを実践的に活用できる。また、日本における観光地の状況や観光スポットについて、観光客に満足してもらえるような企画を立てることができる。
-